

# 霧島ジオパークの旅

～山で幸せ、海で幸せ～

霧島山と錦江湾の魅力再発見



日本で最初の国立公園・霧島錦江湾国立公園を有する霧島市。市内全域の自然や文化などは霧島ジオパークとして、日本ジオパークに認定されています。今回から、霧島山や錦江湾をはじめとする市内の魅力あふれるスポットを紹介します。



四季によって表情を変える霧島山。今回は、高千穂河原ビジターセンター職員の梅北正実さんに、登山の心得と高千穂峰コースの魅力をお聞きしました。

## 霧島山登山の心得と高千穂峰コースの魅力

霧島山は四季折々の魅力がある一方で、登山には危険が付きもの。マナーを守り、安全第一で楽しみましょう。

高千穂河原ビジターセンター 梅北正実さん



霧島山は登山道が整備されていますが、軽石などで足元が滑りやすいので注意しましょう。登山中にかあっても自己責任。事前の準備が大切です。

霧島山登山の前にやっておくべきことは大きく三つあります。

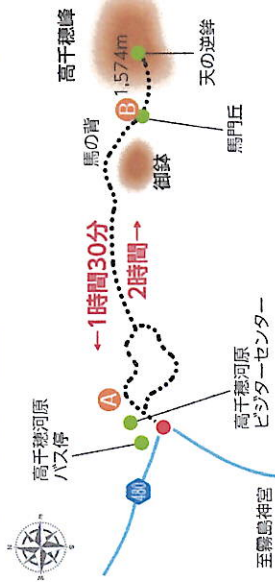
- ① 気象情報・火山情報を確認
- ② 登山計画書(登山届)を作り親しい人と共有、登山口のポストに投函
- ③ 防寒着や雨具、携帯トイレ、バッチ

りなど必要な物を準備  
準備が万全でも、当日の天候に応じて下山する勇気が何より大事。命あつての登山です。

ビジターセンターからの主な登山先は高千穂峰で、霧島神宮古宮址や頂上付近には元宮、天の逆針などがあ

ります。春・夏は野鳥や草花を楽しめ、秋・冬は空気が澄むため眺めが最高。宮崎県にあるリゾートホテルや指宿の開聞岳などを一望できます。  
ビジターセンターのホームページでは登山コースや植生、火山情報を確認できるので、ぜひ活用してください。

## スポット紹介



古宮址

噴火で焼失した、二番目の霧島神宮跡地。現在はこの場所を月次祭などの祭事が行われる。



元宮

最初に霧島神宮が建てられたとされる場所。風が吹く神秘的な空間。青門丘に鎮座する。